【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】令和6年2月2日(2024.2.2)

【公開番号】特開2023-118154(P2023-118154A)
【公開日】令和5年8月25日(2023.8.25)
【年通号数】公開公報(特許)2023-160
【出願番号】特願2022-20930(P2022-20930)
【国際特許分類】
Ｆ２５Ｄ 11/00(2006.01)
Ｆ２５Ｄ 23/00(2006.01)
Ｆ２５Ｄ 29/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２５Ｄ 11/00 １０１Ｂ
Ｆ２５Ｄ 23/00 ３０１Ｎ
Ｆ２５Ｄ 29/00 Ｚ
Ｆ２５Ｄ 23/00 ３０５Ｇ

【手続補正書】
【提出日】令和6年1月25日(2024.1.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
商用電源に電気的に接続される電源プラグと、
前記電源プラグを介して電力が供給される第１基板と、
前記第１基板に電力線を介して接続される第２基板と、
前記第２基板の駆動に用いられる電源回路と、を備えるとともに、
前記第１基板に実装され、前記電源回路の消費電力を低減させるイネーブルモードの指令を前記電源回路に出力可能な制御回路を備える家電機器。
【請求項２】
商用電源に電気的に接続される電源プラグと、
前記電源プラグを介して電力が供給される第１基板と、
前記第１基板に電力線を介して接続される第２基板と、
前記第２基板の駆動に用いられる電源回路と、
前記電源回路への電力の供給／遮断を切り替えるスイッチング素子と、を備えるとともに、
前記第１基板に実装され、前記電源回路の消費電力を低減させる指令として、前記電源回路への給電を遮断する信号を前記スイッチング素子に出力可能な制御回路を備える家電機器。
【請求項３】
前記家電機器は、通信機能と、前記通信機能を用いる所定の関連機能と、を有し、
前記通信機能のオフ指令を端末から受信した場合、又は、前記通信機能に障害が生じた場合、前記制御回路は、前記通信機能をオフ状態に切り替えるとともに、前記関連機能もオフ状態に切り替えること
を特徴とする請求項１又は請求項２に記載の家電機器。
【請求項４】

前記家電機器は、通信機能と、前記通信機能を用いる一つ又は複数の関連機能と、を有し、
前記通信機能のオフ指令を端末から受信した場合、前記制御回路は、前記関連機能のうち少なくとも一つをオフ状態に切り替える提案を前記端末に対して行うこと
を特徴とする請求項１又は請求項２に記載の家電機器。
【請求項５】
前記家電機器は、通信機能と、前記通信機能を用いる所定の関連機能と、を有し、
前記関連機能のオン指令を端末から受信した場合、前記制御回路は、前記関連機能をオン状態に切り替えるとともに、前記通信機能もオン状態に切り替えること
を特徴とする請求項１又は請求項２に記載の家電機器。
【請求項６】
筐体の外側に設けられたカメラユニットと、
前記カメラユニットによる撮影時に点灯する照明部と、
所定の音を発するブザーと、
前記照明部及び前記ブザーのうち少なくとも一方が実装される第３基板と、
前記カメラユニット内において、カメラモジュールと前記第２基板とを電気的に接続するフラットケーブルと、を備え、
前記第３基板と前記フラットケーブルとの間に高さ方向で隙間が設けられていること
を特徴とする請求項１又は請求項２に記載の家電機器である冷蔵庫。
【請求項７】
前記カメラユニットに接続される配線は、前記筐体の一方の側面付近で引き回され、
前記カメラユニットとは異なる所定の電気部品に接続される他の配線は、前記筐体の他方の側面付近で引き回されていること
を特徴とする請求項６に記載の冷蔵庫。